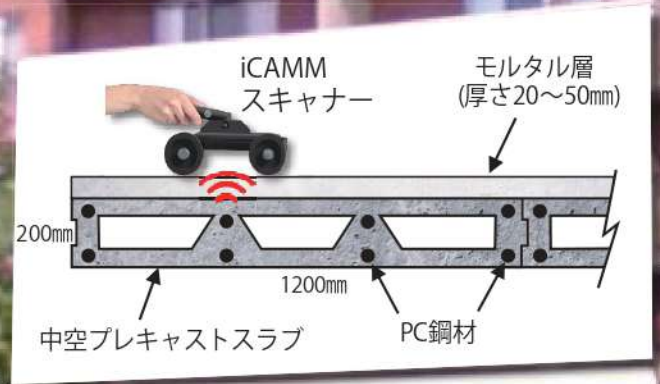
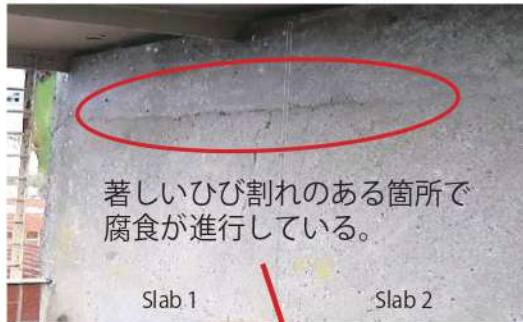


バルコニーの検査

- iCammでプレキャストコンクリート中のバルコニー スラブPC筋の状態評価。
- バルコニーは、1ブロック当たり幅1.2m、厚さ0.2mの中空PCコンクリートスラブを複数枚並べて構成、建物の壁面から1.5m突き出て片持ち梁構造。
- 補強は、標準的な直径7/16インチの7本のワイヤー・プレストレス・ストランドで構成されている。
- バルコニーの上面には、厚さ20~50mmのモルタル層で上塗りされている。
- 各PC筋の磁気特性は、モルタル層の影響を一切受けず直接スキャンされ、腐食量について解析できた。



目視比較のための  
バルコニー写真



調査報告

- 各バルコニーの検査は1時間以内で完了。
- 腐食による各プレストレスストランドの断面損失を定量化。
- iCamm調査結果はコンクリート表面の目視観察と強い相関関係があった。
- iCammは、モルタル上塗り層下の鉄筋についても定量的結果を迅速かつ効果的に提供可能。

